

令和8年3月18日  
小田原市立報徳幼稚園  
園長 岩田 京子



## ほし組さん 卒園おめでとうございます！

春のやわらかな日差しに包まれ、いよいよ卒園の日を迎えました。子どもたちが元気いっぱい園庭を駆け回る姿を見ながら、これまでの園生活の日々を思い返し、胸が温くなる思いです。入園した頃は、小さな手を握りしめながら不安そうな表情を見せていた子どもたちも、今では友だちと笑顔で遊び、さまざまなことに自信をもって挑戦できるようになりました。友達と力を合わせて活動したり、ときには思いがぶつかり合いながらも気持ちを伝え合ったりする経験を通して、思いやりや優しさ、頑張る気持ちを少しずつ育んできました。年長組として過ごした一年間は、特に大きな成長が感じられる時間でした。年下の友だちに優しく声をかけたり、困っている友達をそっと助けたりする姿には、頼もしさと共に心の成長を感じる場面がたくさんありました。子どもたちは、園生活の中で多くの経験を重ねながら、自分らしさを大切に、少しずつ大きく羽ばたく力を身につけてきたように思います。

4月からはいよいよ小学生ですね。新しい環境の中で、楽しい気持ちと同時に少しの不安もあるかもしれません。しかし、幼稚園で出会った友達との思い出や、さまざまな経験の中で育んできた「頑張る力」や「思いやりの心」は、きっと子どもたちの大きな支えとなることでしょう。これから出会う新しい世界の中でも、自分らしく一步一步進んでいってくれることを心から願っています。

保護者の皆さまには、これまで園の教育・保育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。お子さまの成長を共に見守り、喜び合えたことは、私たちにとっても大きな喜びでした。日々の送り迎えや行事へのご参加、温かいお言葉の数々に、職員一同たくさんの励ましをいただきました。心より感謝申し上げます。

### 【第3学期もたくさん遊びました】

第3学期は、これまで楽しんでできた遊びを子どもたち自身が工夫しながら発展させ、主体的に取り組む姿が多く見られました。友達と相談しながら遊びを進めたり、「こうしたらもっと楽しくなるよ。」とアイデアを出し合ったりする姿から、一人一人の成長を感じることができました。また、これまで続けてきた遊びを最後まで楽しみ、やりきる経験を通して、達成感や満足感を味わうことができたように思います。遊びの中で見られる学びは子どもによってさまざまでした。友達に思いを伝えることができるようになった子、役割を意識して遊びに取り組む子、新しいことに挑戦しようとする子など、それぞれのペースで大きく成長してきました。遊びを進める中で、「家の人にも遊んでほしい！」という気持ちが芽生え、新たに遊びに取り組む姿が見られました。





家の人を招待するために、メニューを考え直したり、看板をつくったりしていました。いよいよ招待の日、朝から張り切って準備をした子どもたち。家の人が入って来ると満面の笑みで、「いらっしゃいませ！」と、とても嬉しそうでした。

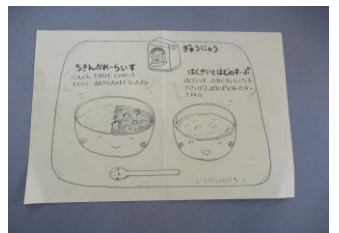
### 【城北中学校との交流】

城北中学校のお兄さん・お姉さんが手作りおもちゃをつくってくれ、一緒に活動する機会がありました。優しく声を掛けてもらいながらゲームを楽しみ、子どもたちにとって、とてもよい経験となりました。



### 【給食体験（桜井小・報徳小）】

桜井小学校と報徳小学校で、給食体験をさせていただきました。桜井小学校では、給食の前に広い校庭で凧揚げをさせていただき、思い切り走ることができました。1年生と5年生のクラスに分かれたのですが、お兄さんお姉さんに優しく声を掛けられ、すぐに打ち解けたようでした。報徳小学校では、家庭科室で、小学生のように並んで配膳を体験しました。栄養士さんは献立を絵にかいてくれ、それぞれに渡してくれました。



### 【保育園との交流（桜井保育園・報徳保育園・保育園大空）】

保育園との交流では、ゲームやダンス、リレーなどを行いました。リレーでは混合チームをつくり、一生懸命走ったり、友だちを応援したりする姿が見られ、子どもたちの成長を感じることができました。





### 【未就園児との交流（豆まき）】

2月3日（火）未就園児と一緒に豆まきを行いました。優しい鬼たちは、ちびっ子たちが豆を投げて笑顔で逃げていました。



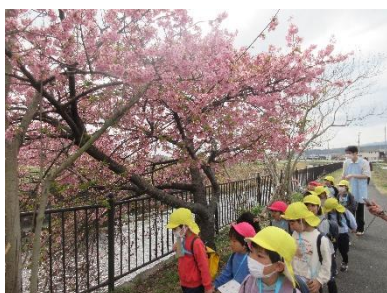
### 【二世会観劇（三の丸ホール）】

2月5日（木）、小田原三の丸ホールで行われた二世会主催の観劇に行ってきました。演目は『長靴をはいた猫』。子どもたちの近くに猫たちが来ると、「わぁ！」と大喜び。最後まで楽しく見ることができました。そして、昼食は三の丸小学校の体育館をお借りし、「いただきます！」。楽しい1日でした。



### 【お別れ散歩】

3月2日（月）、年長、年少一緒にお別れ散歩に出掛け、尊徳記念館まで歩いて行きました。散歩では、異年齢でペアになり、手をつないで仲良く歩く姿が見られました。散歩の途中では、ウォークラリーを楽しみました。友だちと一緒に、『桜、小田急線、菜の花、二宮金次郎、水仙、鴨』を探し、笑顔いっぱいの時間を過ごすことができました。年長児にとっては園生活の思い出の一つとなり、年少児にとっても進級への期待が膨らむ、楽しい交流の時間となりました。



♪ いつの間にか ぼくたちは 1人であるいてきたよ～

6年前に この世に生まれて 小さなこの命 ♪

私の好きな歌です。卒園を迎える日が近付いてくると、いつの間にか口ずさんでいます。

ほし組さんたちはこれから小学校へと進み、新しい生活が始まります。楽しみな気持ちと共に、少し不安もあるかもしれません。しかし、ここで友だちと遊び、考え、挑戦してきた経験は、きっと皆さんの大きな力になります。自分らしさを大切にしながら、これからもたくさんのことに挑戦していきましょう。先生たちは、これからもずっと皆さんのことを応援しています。



### 【保護者の皆さまへ】

ご家庭での温かな支えがあったからこそ、子どもたちは安心して園生活を送り、今日の日を迎えることができたのだと思います。

これから子どもたちは新しい環境へと歩みを進めていきます。時には悩んだり立ち止まったりすることもあるかもしれませんが、これまでお子さまの成長を温かく支えてこられた保護者の皆さまの存在が、きっと大きな力となることでしょう。

子どもたちの未来が笑顔と希望に満ちたものとなりますよう、職員一同心より応援しています。

ご卒園、本当におめでとうございます。🌸

